

業務部速報



No. 87

発行 25. 3. 14

JR東労組 業務部

申16号 現場第一の姿勢で職責を超えて奮闘する職場の努力に報い、生活とモチベーションの維持・向上を求める緊急再申し入れ その②

会社回答後に寄せられた声の一部を会社に訴える！

生活実感

会社回答は生活実感が考慮されていると思いますか？ YES 2.1% NO 88.2%

役職関係なく米の値段は上がっている／健康診断で野菜を食べろと言われても野菜は高騰／給食費も値上がりしている／電気・ガス・水道等4月に値上げが予定されている／生活に必要なコストが増大している中「社員・家族の幸福を実現」できるのか？／住宅ローンの金利上昇で返済苦しくなる／住宅を手放さないといけないのではないかと不安／家の購入は無理だ／早く回答を示されても、この回答では安心して生活設計を立てられない／子供の習い事を我慢させないといけない／貯蓄ができない／老後の生活が不安

労働実感

会社回答は労働実感が考慮されていると思いますか？ YES 1.3% NO 90.0%

【営業】企画業務が増えすぎて給与に見合わない労働成果を求められている。本来業務が疎かになって、お客さまからの苦情も増えている／融合と連携で業務量は増加の一途。委員会複数掛け持ち、明けで会議・イベント。複数駅勤務ではラッシュの中、制服・泊り道具一式を抱えて、まるで出張 【乗務】相互運用やワンマン列車の増加など、ダイヤ改正のたびに行路が厳しくなっている。仮眠時間を短くすることが健康経営なのか／企画業務はほとんど時間外で対応／運転士だが、車掌業務、駅案内や改札も担い、努力している／一人ひとりの労働量が増加している結果、現場は疲弊。列車分離など安全に危険信号が出ている【検修】要員不足の中、本来業務以外の仕事を掛け持ちでこなすことが当たり前という風土になっているが、安全が担保されるのか、技術継承できるのか／休む暇なく働かされて、このベアと夏季手当ではやる気を失くすし、辞める人がとまらなくなる 【工務】組織再編にて職場や個々の業務量、責任は増加。要員不足で一人二役三役を担っている／障害や事故が発生した際には、自分の仕事を止めて対応にあたり、事故後の緊急点検など、期限が短い中で対応し、何とか報告している現状／酷暑・ゲリラ豪雨・雪害など、予想していない様々な自然災害が発生する中、安全・安定輸送に貢献してきた【かんり】会社は運休にならないように苦勞している現場を理解していない。文句しか言われぬ管理者なんか誰もなりたがらない。モチベーションなんて上がるわけない 【きかく】休日労働ありきの勤務体制は、注意力低下となり、安全に対するリスクとなる。プライベートが充実しないことでやる気もなくなる／圧倒的な要員不足。やっても、やっても仕事が終わらない 【医療】病院の建て替えもあり、両立して稼働率を支えているのは現場スタッフ／外国人も増え、過去最高の働きをしているのは鉄道も病院も一緒だ

- 3月6日に列車分離が発生した。7日に「社員のみなさんへ」が出されたが、一言も列車分離に対してのコメントや謝罪がないことへの怒りや不信の声も届いている！
- 現場は混乱する中、怒鳴られながら苦勞して対応し、信頼回復のためにどれだけ謝罪していると思っているのか！

- この間の一連の事故・事象を踏まえてメッセージを伝えている。
- 社員の皆さんの奮闘にお礼申し上げる。信頼の源泉となっている安全を磨き上げ、安全安定輸送、質の高いサービスの提供に努めていく。

モチベーション

会社回答でモチベーションはどのように変化しますか？ 向上する 1.71% 下がる 75.1%

「社員と家族の幸福」「融合と連携」等を理由にあらゆる負担を社員に押し付け、出し惜しみではモチベーションは下がるだけ／いくら頑張っても生活に余裕が出るほど賃金が上がらない。さらに頑張れと言われてもそんな余力も余裕もない／今回の回答を通じて一部の声だけに耳を傾ける経営であることがわかったので、転職活動を始めます／他企業と比べて低い賃金を補う手当だが、そこを抑えられてはこの会社で働く意味はない／育児をするには時間もお金も必要。様々な休暇制度はあるが要員不足で制度を使える環境でもなく、賃金も上がらなければ子どもにしっかりと教育もさせられない。育児しながら働ける環境を探し始めている

(会社) 様々な声を踏まえた上での回答である。想定より多かったという声もある。

会社ができ得る最大限の回答で、最終回答である。